

2017/03/29(水)09:36

開講学期 (Semester)	2017年度 春学期	授業コード (Course Code)	26077
科目 (Course)	航空貨物輸送論I		
担当教員 (Instructor)	(I) 松山 久秋		
授業種別 (Class Type)	週間授業	単位数 (Credits)	2
曜日時限 (Class Schedule)	木曜4限	授業方法 (Teaching Method)	講義
抽選対象 (Lottery Course)	抽選科目ではありません	抽選定員 (Maximum Enrollment)	
抽選備考			
授業概要 (Course Description)	<p>航空貨物輸送は、活発化する国際物流を支える輸送手段として重要な役割を果たしている。この科目では、航空貨物輸送の全般について、主に次のような観点から学ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●貿易と航空貨物 ●輸出入航空貨物の流れ ●フォワーダーの役割 ●ロジスティクスと航空貨物 <p>なお、航空物流に限定することなく、国際物流やロジスティクスについても広く学ぶ。</p>		
到達目標 (Course Objectives)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 物流やロジスティクスの概要を理解し、関連するニュース等に興味を持つことができる。 2. 貿易において航空物流が果たす役割について説明することができる。 3. 海上輸送と航空輸送の夫々の特徴について説明することができる。 4. 物流全般と航空物流の係わりについて説明することができる。 5. 航空物流の現状と課題について自らの意見を述べるができる。 		
授業計画 (Course Schedule)	<p>第1回(4月13日) 航空貨物輸送の歴史 第2回(4月20日) 世界貿易と航空貨物(貿易の動向) 第3回(4月27日) 世界貿易と航空貨物(航空貨物利用率) 第4回(5月11日) 航空会社の貨物事業 第5回(5月18日) 航空輸送にかかる国際間の枠組み 第6回(5月25日) 運送約款、航空運送状、運賃 第7回(6月1日) 空港と貨物ターミナル 第8回(6月8日) 航空貨物の運送取扱い 第9回(6月15日) フォワーダーの役割と通関業務 第10回(6月22日) エクスプレス事業者 第11回(6月29日) ロジスティクスと航空貨物 第12回(7月6日) 航空貨物需要の見通し 第13回(7月13日) 航空貨物のIT化、業界再編成の動き 第14回(7月20日) 課題と展望 第15回(7月27日) 総合復習 (8月3日) 定期試験</p>		
授業時間外学習 (Supplementary Activities)	<p>各授業において授業内容に関連する資料について紹介する。 目を通すように勧めた資料は次回の授業までに見ておくこと。 資料は{http://sky.geocities.jp/matsuyama_hisaaki}に掲載する。</p>		
テキスト(Textbook)	<p>授業で使用するスライドはホームページ{http://sky.geocities.jp/matsuyama_hisaaki}に掲載する。</p>		
参考書 (Supplementary Reading)	<p>エアカーゴマニュアル(株サンデー) 航空貨物輸送の理論と実際(同文館)</p>		
評価基準(Grading)	<p>上記の到達目標に照らして、総合的に到達度合いを測り、以下の通り評価する。 A： 航空物流、物流全般、ロジスティクス等に関してよく理解するとともに、問題点と対応についても把握している。 B： 航空物流、物流全般、ロジスティクス等に関してよく理解している。 C： 一応、航空物流に関して理解ができています。 D： 到達目標に対して、最低限の水準を満たしている。 F： 航空物流に関して理解していない。3分の1以上の授業を欠席した。 なお、評価方法の内訳としては、期末試験70%、授業参加度30%とする。 授業参加度は、積極的に質問をしたり、意見を述べたりする度合いによって評価する。</p>		

教員との連絡方法(Contact with Instructor)	e-mail : t0900101@obirin.ac.jp
U R L	http://sky.geocities.jp/matsuyama_hisaaki
キーワード(Keywords)	航空貨物、航空物流、フォワーダー、通関、物流、ロジスティクス
備考(Other Information)	①スライドのコピーは配らないので、ホームページ{ http://sky.geocities.jp/matsuyama_hisaaki }に掲載したスライドを、事前にプリントして授業に臨むこと。 ②分からない点は積極的に質問すること。授業中に聞けなかった質問は、出席票の裏に記入して提出する。質問に対しては次回講義で回答する。

最終更新日 : 2017/3/4